

# 木谷の風



コミュニティ・スクール推進員 福田 みき

## 地域の方から学んだこと

### 【町探検 竹本機械さん 2年生 10月3日(木)】

西の谷の皆さんは登校するときに、竹本機械さんの前を通っています。その場所はきれいに整頓されていて、油圧ショベルカーのすぐ近くで社長さんのお話を聞きました。仕事は、「工事」をされる人たちへ機械を貸すこと、機械を直すこと、材料をそろえること、工事をする事と言われました。仕事の喜びは「心から『ありがとう』と言われた時です。土砂や大木で道路が通れないとき機械を使って通れるようにしたら、『助かったよ、ありがとう。』と言われ、人の役に立ったんだと思うことができるとてもうれしかったです。」と話してくださいました。

油圧ショベルの下についているのが、キャタピラーではなくて「クローラー」という名前も教えてくださいました。それには「ゴム」と「鉄」があることも。そして、いま使っている、または歩いているものはほとんどが働いてくれた人たちのおかげであること、それに感謝してつけてほしいことを真剣にお話してくださいました。「あるのが当たり前ではありません。」の言葉も言われました。最後に、「『ありがとう』の言葉は言われても言ってもうれしい言葉です。2年生の皆さんは大きくなって自分の決めた仕事につくでしょう。人々から『ありがとう』と言われるように仕事をしてください。頑張ってくださいね。」とも話してくださいました。確かにそうですね。自分の仕事が人の役に立つ大人に成長してってください。

小雨の降る中でしたが大切な学習ができました。

